

群馬の近世神社建築と近代和風建築

□主催：日本建築学会 関東支部 群馬支所

□趣旨：群馬県では平成20年度～22年度にかけて、文化庁による近代和風建築の調査が進められています。この調査は、「洋風建築」が主流になりつつある近代・現代建築へのアンチテーゼとして、日本の伝統建築の様式や技術で建てられた「和風建築」を評価し、その実態を明らかにしようとするものです。幕末・明治以降に建てられた建築を対象としています。

近代和風建築を理解するには、それ以前の日本の伝統建築を理解することが重要です。和風建築の原点は明治以前の建築にあります。そこで、今回の見学会では、群馬県の代表的な近世神社建築と近代和風建築、それぞれ二棟を見学し、それらが密接に関連していることを実感していただきたいと思います。

□開催日時：平成23年1月23日(日)午前8時20分～午後4時30分(前橋工科大学 発着)

□集合時間・場所：午前8時20分 前橋工科大学東側駐車場(前橋市上佐鳥町460-1、駐車可)

□見学場所：下記の見学場所を貸切りバスで回ります。

①玉村八幡宮：本殿は群馬県で最初に国の重要文化財に指定された近世初期の簡素な様式の建築

②旧森村家住宅：主屋は堂々たる外観を持つ群馬県屈指の近代和風建築。豪農屋敷の様子が見られ、歴史的価値も高い

③桐生天満宮：本殿は彫刻、彩色が施された、妙義神社や榛名神社と並ぶ、本県を代表する装飾建築

④中島知久平邸：中島飛行機(富士重工の前身)を設立した中島知久平が両親のために建てた大規模住宅。明治の宮殿建築の特徴が見られる群馬県を代表する近代和風建築

※昼食場所：ペーカリーカフェ レンガ(桐生市内の煉瓦造ノコギリ屋根織物工場を再利用したペーカリーカフェ)

□案内人：村田 敬一(社団法人 全国工業高等学校長協会 事務局次長)

◇むらた けいいち：昭和23年群馬県生まれ、博士(工学)、1級建築士、群馬県文化財保護審議会委員。
主な著書に「群馬の古建築」、「シルクカントリー群馬の建造物史」、共著として「颯爽たる上州」、「近代建築大全(東日本編)」がある。

□定員：40名(定員になり次第〆切ります。)

□参加費：1,000円(当日徴収、バス代・昼食代・保険代を含む)

□申込み方法：平成23年1月17日(月)までに、お名前、所属、連絡先(住所、電話番号、携帯電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)を明記の上、E-mail(またはFAX)にて下記申込み先までお申し込みください。定員に達した場合のみ、お断りのご連絡をいたします。

□申込み・問合せ先：前橋工科大学内 日本建築学会群馬支所 稲見

TEL・FAX：027-265-7359 E-mail inami@maebashi-it.ac.jp

※お申込み・お問合せはなるべくE-mailでお願いします。

平成 23 年 1 月 吉日

各位

日本建築学会群馬支所
支所長 大冢 義樹

群馬支所主催 見学会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さてこの度、別紙案内のとおり本支所主催の見学会を開催する運びとなりましたこと、お知らせ致します。
ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせのうえご参加頂ければ、誠に幸いに存じます。

敬具

※FAX で申し込まれる方は、別紙案内の「申込み方法」をご覧頂き、下記申込書をご利用ください。
(なるべく E-mail でのお申込みをお願いします)

FAX 用 申込書【申込締切 2011 年 1 月 17 日(月)】

群馬支所事務局 稲見宛 FAX 027-265-7359

見学会「群馬の近世神社建築と近代和風建築」の参加を申し込みます。

※グループの場合は、全員のお名前と代表者の連絡先をご記入ください。

お 名 前
代表：

代表者ご連絡先	
所属	
住所	〒
電話番号	
携帯番号	
FAX 番号	